

社会貢献の取り組み

For The Future

「わっしょい百万夏まつり」に祇園太鼓ロボットが出演

前号(YASKAWA NEWS 280号)でもご紹介したとおり、当社の産業用ロボット「MOTOMAN」が7月の「小倉祇園太鼓競演大会」に出演し、太鼓打ちをご披露しましたが、おかげさまで皆様に好評で、8月に開催された地元北九州の夏祭り「わっしょい百万夏まつり」にも参加しました。

今回は北九州市役所の庁舎1階に設置して演奏することになり、ロボットの構成や演奏内容は前回と同じでしたが、場所に合わせた山車の屋根部分を外し、車も低いものに改造しました。小倉祇園太鼓の時は会場内で山車を動かしながら、短い演奏1回だけの出演でしたが、今回は2日間、約20分おきに演奏を行いました。祇園太鼓出演が話題になったこともあり、通りかかった方や、

ガイドブックで出演を知った多くの方々にお越しいただき、双腕と小形のMOTOMANによるパチさばきを間近でご覧いただくことができました。

もともとは産業用に作られたロボットにパチを持たせて太鼓を演奏させるという初めての経験は、関わった社員全員の思い出に残ると同時に、2つの祭りへの参加を通じて、街のにぎわいづくりに多少なりともお役に立てたのではないかと思います。



■お問合せ先: 人事総務部 広報グループ Tel 093-645-8810 Fax 093-631-8837

陸上部NEWS

詳細情報は <http://www.yaskawa.co.jp/activities/index.htm> で公開しています。



07年度猛暑が厳しい夏、長距離選手は北海道や高原地などの涼しい地域で合宿し、一日数十キロ走り込んで持久力強化を行います。この合間に各地でレースに出場しながら成果を確認していきます。

当社も多くの選手がレースに出場し、若手の下八重、黒木、北島選手が5000m、10000mで自己新記録を出すなど、確実に成長していることを裏付けました。

一方、小畑選手はトラックレースで最も重要な日本選手権の5000mに出場しました。一旦は先頭から大きく遅れながらも5秒遅れまで盛り返し5位入賞となりました。

更には、3月の全日本実業団ハーフマラソンで4位となり、グレートスコティッシュ

ハーフマラソン(イギリス)に派遣された岡田選手も2位(日本選手4人中トップ)という成績を残すことができました。

そして、夏の最後を飾る北海道マラソンで、下森直選手が14kmから抜け出し35km手前まで先頭を駆け抜けました。結果は11位となりましたが、積極的なレース運びでテレビ画面を一時間以上独占し、最後まで粘り抜いた走りは、秋以降のシーズンにも期待を持たせてくれます。

このように、夏にしっかりと走力を底上げた当社選手達は、きっとこれからの駅伝シーズンでも活躍してくれることでしょう。皆様におかれましても、ご近所で当社選手が走る時には応援を宜しくお願いします。

◀下森直選手(九州実業団陸上より)

選手の声:

今回の北海道マラソン大会では、優勝を目指して挑みましたが、14K過ぎに、飛び出したのが結果的には悪い方に進んでしまい判断ミスでした。今回の経験を生かして、今後のマラソンや他のレースでも頑張ります。これからも応援をよろしくお願いします。

◆2007年夏のトラックシーズン主な戦績

日程	大会名	実績
6月 初旬 ~中旬	各地のトラックレース	下八重裕太郎選手5000mで自己新記録 黒木文太選手、北島寿典選手10000mで自己新記録
6月 29日	日本選手権	小畑昌之選手、5000mで5位
9月 2日	グレートスコティッシュ ハーフマラソン(イギリス)	岡田徹選手2位。(日本人選手トップ)
9月 9日	北海道マラソン	下森直選手11位